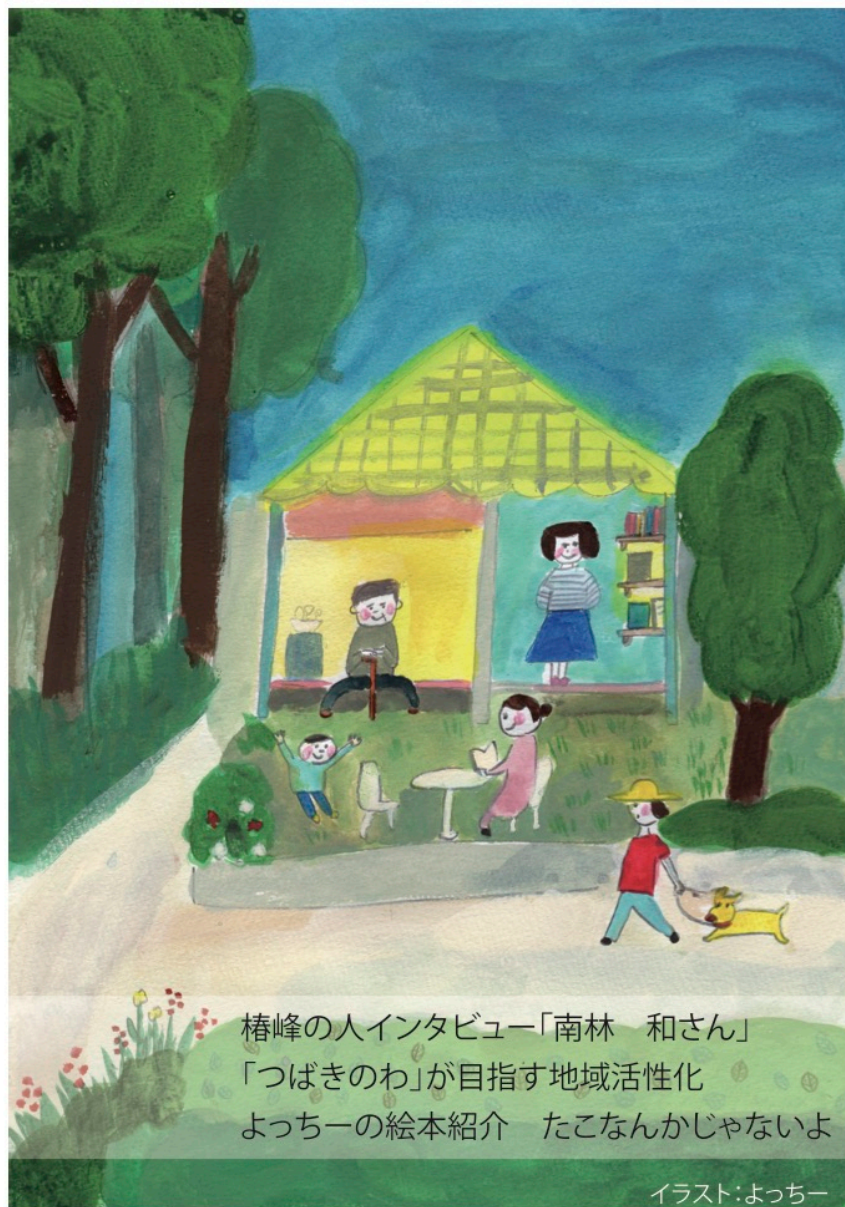


# つばきのわ

9・10  
月号

イベント



樺峰の人インタビュー「南林 和さん」  
「つばきのわ」が目指す地域活性化  
よっちーの絵本紹介 たこなんかじゃないよ

イラスト:よっちー

9/4 (土) 9/18 (土) 10/2 (土) 11時~

子ども弁当



つばきのわのお近くにお住まいの小・中・高校生に対して、お弁当を配布しています。  
【事前申込み・抽選】  
※本事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています

9/4 (土) 10/2 (土) 毎月第1土曜日 11時~14時

寺ちゃんのおりがみ教室



おりがみが大得意のおばあちゃんが、季節のおりがみを教えてくれます。  
【参加方法】  
当日お店にお越しください  
【参加費】 無料

10/30 (土) つばきのわのお店 一周年秋祭り

10月でつばきのわのお店は一周年。自分たちでDIYしてオープンした、小さな古民家のお店。ボランティアの皆さん、お客さまたちに支えられ、なんと一周年を迎えることができました。記念して、秋祭りを開催します。

<出店> ・おもちゃ釣り・射的  
・わたあめ・ジュース  
など

【定番イベント】 キッズくじ

【参加賞】 100円/回

【賞品】  
・お菓子100円分 & 鬼滅の刃 ステッカー  
・お菓子100円分 & おもちゃ1つ  
・お菓子100円分

大体第1・3木曜 (各日2回) きくぽんの読み聞かせ

・11時30分~  
・14時~  
仕掛け絵本や手遊び、代読も大歓迎です！  
小さなお子さんも歳を重ねた方も双方が「読み」〈聞く〉ことで素敵な交流の時間を過ごしましょう！

募集中

寄付本

「断捨離したい」「思い出の本だから捨てたくない」そのような時、ぜひ「つばきのわ」に本をご寄付ください。店頭販売もしくはブックオフを通じて、活動資金とさせていただきます。

パソコン教室

小学1年~6年生の教室  
料金: 1回1,500円(90分)  
曜日: 金曜 16時45分~  
内容: ブラインドタッチ練習、フォトアルバム制作など

マンツーマン スマホ・パソコン教室  
1対1なので、スマートフォンやパソコンでわからない事を、自由にお好みに質問できます。  
料金: 30分1,100円

教室のお問い合わせ ☎ 080-5962-2901 (11時~17時)

つばきのわの店 メール info@tsubakimine.com  
電話 04-2006-2573 (11時~17時)

【営業日】 月・火・木・金及び第1・3・5土曜日 【営業時間】 午前11時~午後5時30分  
【休業日】 水・日及び第2・4土曜日、祝日

編集後記

(一社) つばきのわは、2019年10月に生まれ、ちょうど2年になります。まだまだ発展途上の小さな団体ですが、少しずつ地域が楽しくなることをやっていきたいと思っています。そんなわけで、表紙デザインを一新しました。イラストを描いてくださったのは、下山口駅在住だったよっちーさんです。彼女のほのぼとした、日常を切り取ったイラストをお楽しみください。



【発行人】 一般社団法人つばきのわ

住所: 埼玉県 所沢市 山口1355-2 TEL: 04-2006-2573 MAIL: info@tsubakimine.com 公式サイト: https://tsubakimine.com/



# 椿峰ニュータウン全体の人をつながりを生み出したい



## 椿峰の人インタビュー

### 南林 和さん 71歳

40歳の頃椿峰住民となる。定年後、ぶどう畑を始め山梨県笛吹市との二拠点生活となり10年近く経つ。

「買い物定期便」をご存知でしょうか？高齢の方や体の不自由な方を対象に、椿峰地区近隣スーパーでお買い物したあと、その方のご自宅まで乗用車で送り届けるサービスです（現在はコロナ禍で休止中）。住民発、有志が集まり椿峰の暮らしを、ソフト面からアプローチする組織として発足した「椿峰まちづくり協議会」が主体となって行っています。南林さんはこのまちづくり協議会の代表者です。

まちづくり協議会の発足は二〇〇五年。当時、ケーブルテレビの運営が他社に移管するということがありました。その際、管理組合が充実している「マンション」の場合は簡単に手続きが済んだそうです。しかし「戸建て住宅」の住民にはなかなか情報が来ず、また、料金についても負担がありました。「同じ椿峰というエリアに住んでいても、情報の伝達や条件にばらつきが生じている。椿峰ニュータウン全体を統括するネットワークが必要だ」と南林さんは考え

ます。そこで、独自にニュータウン内の家々を訪れ様々な人に聞き取り調査をしました。さらにはアンケート調査も行い、椿峰ニュータウンの「まちづくり」についての実情もあぶり出すことに成功しました。

その結果、「今後の椿峰のことをともに考えたい！まちづくりについて何かしたい」と意を同じくする人が八十人くらい集まります。そしてそれは、買い物定期便や日常の困りごとに対応する「お助けマン」といったボランティア活動へとつながりました。ただし、ボランティア活動を仕組み化して維持するのは難しく、「お助けマン」は立ち消えに……。南林さんは「本来なら高齢化が進むいま、まさに必要なのではないかと話します。」

目下、まちづくり協議会は二〇二三年に失効する椿峰の緑地を保全する「第二次椿峰協定」のその後に向け、協定の再締結に向け動いています。

（インタビュー・文：前原アサユ）

## よっちーの絵本紹介



### 『たこなんかじゃないよ』

秋野和子 文/秋野亥左牟 絵 福音館書店

生きてるようなたこの表紙に、『たこなんかじゃない』…??

厳しく、ときに残酷な、たこの日常と、呪文のような言葉が会って、奇妙なおもしろさがユラユラとただよいます。

海で漁をしていた作者だからこそ描ける海の世界を体験できる一冊です。読めば、この絵本のタイトルの謎が解けるのも楽しいです。

# 「つばきのわ」が目指す地域活性化

つばきのわのお店ができて一年が経ちますが、実は2年前から活動している「一般社団法人つばきのわ」。

「何をしている団体なのか？」というお声をよくいただきます。

お店屋さん？ イベント屋さん？

今回は、つばきのわについて少し語りたいと思います。



## 「つばきのわ」の目的は 地域をワクワク楽しくすること

フワツとした理念になってしまいますが、「つばきのわ」の目的は、地域をワクワク楽しくすることです。

住んでいたり、働いていたり、学校に通っていたり、地域への関わり方は人によってとても多様です。もしかしたら、その街に恋人がいるから良く足を運んでいる、という人もあるかもしれません。

そんな風に自分の街にワクワク楽しいことがあったら、日々がちょっとだけ充実すると思いませんか？

「つばきのわ」はそんなお手伝いをちょっとでもできたらな、と思っています。

## 活動範囲はおおまかに 下山口駅周辺

「つばきのわ」は拠点を下山口駅周辺に置いています。

学区でいいますと、椿峰小学校・山小小学校・荒幡小学校・山小中学校・上山小中学校の学区の範囲、というのが大まかなエリアです。

このエリアには椿峰ニュータウンもあります。ニュータウンならではの素晴らしい点は、東京大都市圏とは思えない自然の豊かさです。大小様々な公園が点在するだけ

でなく、木々が本当に多くてリフレッシュできます。トトロの森 1号地や県立狭山公園などの広大な自然がすぐ近くに位置しています。

また、ニュータウン共通の課題でもありますが、坂道が多く、車が欠かせないこと、住民の中には買い物に不便を感じる方もいるという点です。

## 「つばきのわ」だからできること

上記のような課題がある椿峰ニュータウンを含む下山口駅周辺の地域。私たち「つばきのわ」のアプローチは初めに書いたような「ワクワク楽しく」です。

困りごとを解決するのはとても大切です。公的な機関でなければできないことだらけです。個人でもできることを考えて、「もう少しこうだったらな」「こんなことができたらいいな」という隙間を埋める「ワクワク楽しく」を忘れずに活動していきたいと考えています。

ご一緒に活動してみたい方は、どうぞお気軽にご連絡ください^^。

ボランティア募集中!!

info@tsbakimine.com

## レンタル棚 借主さん 受付中!!

並べる商品はなんでもOK! 手作り雑貨、古本、絵画、写真など、販売はもちろん、ご自身の作品の発表の場としてもご利用ください。

レンタル期間: 3ヶ月  
料金: 3,300円(3ヶ月分)